

# 小学校図書館6年間でこれだけは！

ステップアップは一人一人に応じて！

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
レファレンス 図書館上手は訊き上手	わからなかったら聞いてみる	調べたいことをはっきりさせる 上手に訊くためには、自分が調べたいことをはっきりさせておく。担任の先生とよく相談することが大切 何がわからないのかわからない。どうしたいのかわからない。そんなときははじめに戻る	
分類記号 (NDC) にほんじっしんぶんるいほう 日本十進分類法 上位概念下位概念	本のなまわけ ・本は0から9のなまかにわかれている ・絵本は丸い色シール ・正しい場所に返す	なまわけの数字には意味がある！ 「4」は自然科学。動物や植物、自然界のこと 「9」は文学	3つの数字にも意味がある 類→綱→目と順に細かく分かれていく (中学校でも日本中のどこの図書館でも同じ分類記号で、同じように探せることありがたさ！)
本は、正しい場所にもどす			
目次・索引・検索	国語辞典 図鑑 ・目次を見る ・索引をつかう	百科事典と索引巻のつかいかた・年鑑など 多種多様な辞事典の使い方 インターネットを使ってみる (指定のHP)	
国語辞典を使うことに慣れる			
統計・図表・写真を使うときのチェックポイント	絵や写真、統計資料等を注意深く見る 出所を確かめる		
	絵や写真を注意深く見る いつ、どこで、誰が描いた？誰が撮った？	地図・統計集など参考資料を使う ・統計資料は年度・調査機関を確認する *図表・写真は伝える人の考えを映して、いかようにも色付けできる。 *統計数字は作られもする。	
著作権など (引用・出典・参考資料一覧)	自分の考え？誰かの考え？ 「この本に書いてありました」「お母さんに聞きました」「テレビで見ました」などを添えて発表する	著作権を侵害してはいけない ・他人の作ったものを自分のものといっしょにして発表してはいけない ・本も音楽もインターネットも、むやみにコピーしてはいけない	
奥付の見方		出典をあきらかにする…引用・参考資料一覧 ・誰に聞いたか、何で知ったか ・書名、著者名、出版社、何ページなどをメモする ・雑誌、新聞、パンフレットなどは発行日もメモする ・インターネットのサイト名と日付をひかえておく (サイト名、URL、サイト制作者(団体名)、確認日)	
情報モラル	情報はすべて「人」が発信するもの		ネット社会はとっても危険！
	名前は大事 ・名前や住所を不用意に他人に教えない 友だちを大切に	ネット社会のルールとマナー *取り返しがつかないネット社会  人を尊重する ・対応は敬意をもって ・ネット上のやりとりも相手は「人」	

